

# 大井第一マイ・タウン21

7月号 No. 150

発行：編集委員会

住所：南大井1-12-6

大井第一地域センター内

電話：3761-2000

Fax：5493-7286

平成28年6月20日発行

< 町会からの活動だより >

## 町会の活動と町会名の由来

### 大井寺下町会より

平成28年4月10日(日)、みなみ児童遊園(通称 飛行機公園)と南大井文化センターで開催された「さくらまつり」に今年も参加し、毎年好評なポテトフライ、フランクフルトソーセージや飲み物を販売いたしました。朝8時前から男性役員がテント張りや備品の



運搬などをし、その後は女性役員の出番です。汗をかきながら頑張ること3時間、今年もみごと完売しました。終了後の撤収も素早く、毎年のことながらわが町

会のチームプレーは見事だと思います。

もちつき大会、流しそうめん大会、その他様々な年間行事を企画している寺下町会ですが、ちょっと名前の由来を調べてみました。

寺下は18世紀には、寺の下耕地と呼ばれていました。その寺とは万福寺(現在は大田区南馬込)のことであり、当時は池上通り沿いにある東急バス操作場の地にありました。明治9年の地租改正で字寺ノ下あざとなり、その後住居表示は南大井になったのですが、町会名はそのまま寺下町会と称しています。

時代を感じる町会名を大切に思い、町会の人々の輪が広がるように努力したいと思います。



町会のエンブレム

## 恒例・水神公園のみんなの花見

### 大井水神町会より

春の訪れ前は、超寒い日と超暖かい日が入り乱れたような気候だったが、自然とはよくできたもので明るい感じのする春は間違いなく巡ってくる。

寒さの抜けきらない時期の町会の集会では、町内の人々を始め近隣の皆さんに楽しんで頂く水神公園ぼんぼりの雪洞等の花見設備の設置方法について、役員がそれぞれの意見などを出し合い、楽しい話題が集まる。

開花宣言の日時を参考にして、各方面の許可・協力を得、灯あかりなど花見の設置をした後は、朝方よりそれぞれのグループの場所取りから始まる。昼間の高齢者の方々が散歩がてら花の鑑賞をしたり、樹木に関する知識を語り合ったり、また違う場所では近

くの保育園の先生に連れられた子どもたちが無邪気に花と戯れ、楽しんでいたり、様々だ。こうした風景はいつ見ても心和むものである。

我々有志も良き日を見計らって、薄灯りの雪洞の下で寒さを感じながらの花見会を開き、楽しい一時を享受している。桜が満開近くなる頃は周囲の会社・仲間と思える皆さんたちが、それぞれルールを守りながら盛り上がりを見せている。

年毎に人の集まりが多くなる春の水神公園で皆さんが楽しんでいる姿を見ていると、設置・撤去等の作業した町会役員の苦労も報われる思いがしている。

来年もまた、快いお花見が出来ることを願わずにはられない。

